

定例プレスリリース（令和８年 11 月２日）

１．　令和８年度第２回酒田市総合教育会議を開催します（企画調整課）

２．　第 57 回酒田民俗芸能公演会「民俗芸能フェスタ」を開催します
（文化政策課）

３．　企業版ふるさと納税の贈呈式を開催します（観光物産課）

４．　「花王サーキュラーエコノミーのきょうしつ」を開催します（環境衛生課）

５．　こども家庭センター研修会を開催します（こども未来課）

６．　市内の全小中学校を対象とした庄内産つや姫・雪若丸給食を実施します
（農政課）

７．　令和８年度全国過疎地域連盟会長賞を受賞した「合同会社 COCOSATO」が表敬訪問を行います（八幡総合支所）

８．　2026 城下町松山秋まつりを開催します（松山総合支所）

９．　酒田市リレーマラソン大会を初開催します（スポーツ振興課）

１０．　第 47 回酒田地区広域行政組合消防職員意見発表会を開催します
（消防本部総務警防課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌平日）。

次回の定例プレスリリースは令和８年 11 月９日（月）に行います。

●プレスリリースに関するお問い合わせ
総務課広報広聴係　中川
TEL 26-5706　FAX 26-3688
E メール koho@city.sakata.lg.jp



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

令和８年度第２回酒田市総合教育会議を開催します

市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、本市の教育の課題やあるべき姿を共有しながら、連携して効果的に教育行政を推進していくため、酒田市総合教育会議を次のとおり開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

日　　時／11 月 10 日（火）午後１時 30 分～

場　　所／市役所３階　第１委員会室

出 席 者／酒田市長　矢口　明子
酒田市教育委員会教育長　赤坂　宜紀
酒田市教育委員会委員　神田　直弥
酒田市教育委員会委員　阿部　浩
酒田市教育委員会委員　鶴田　淑子
酒田市教育委員会委員　工藤　亜紀子

協議内容／こどもまんなか施策について

●お問い合わせ
企画調整課企画調整係　秋場
TEL 26-5704　FAX 26-6482
E メール kikaku@city.sakata.lg.jp



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

第 57 回酒田民俗芸能公演会
「民俗芸能フェスタ」を開催します

このたび、市内外の民俗芸能伝承団体を招き民俗芸能フェスタを開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント
〇合計６団体が各地に伝わる民俗芸能を披露します。
〇長年、民俗芸能の保存に尽力された７名を表彰します。

日　時／11 月 22 日（日）午後０時 30 分～（正午開場）

場　所／希望ホール

内　容／

オープニング	飛翔・嵐・鼓連／太鼓道場 風の会 狂言「きのこ山伏」／松山子ども狂言の会
功労者表彰	民俗芸能の保存に長年尽力された７名の方々を表彰します
出演	吹浦田楽 花笠舞／吹浦田楽保存会（遊佐町） 加茂泊町大黒舞／加茂泊町大黒舞保存会（鶴岡市） 中北目神楽舞い／中北目神楽保存会 四柱之神／上市神神代神楽御頭様保存会
関連企画	民俗芸能道具の修理・新調・お手入れ相談会を行います（予定）

費　用／無料

主　催／酒田市民俗芸能保存会、酒田市

共催／酒田市教育委員会

●お問い合わせ
文化政策課文化財係　那須
TEL 24-2994　FAX 26-6482
E メール bunkazai@city.sakata.lg.jp



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

企業版ふるさと納税の贈呈式を開催します

このたび、下記のとおり企業版ふるさと納税を活用した寄附の贈呈式を開催しますので、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○大阪有機化学工業株式会社より、企業版ふるさと納税制度を活用し、寄附金を頂戴する。

○企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除される仕組み。

○本市は第 2 期酒田市まち・ひと・しごと創生推進計画に基づき地方創生を推進していく。

日　時／11 月 11 日（水）午前９時～９時 30 分

場　所／市役所４階　第一応接室

寄附者／大阪有機化学工業株式会社
所在地　大阪府大阪市中央区安土町１丁目８番 15 号
代表者　代表取締役　安藤　昌幸

出席者／大阪有機化学工業株式会社
執行役員 酒田工場長　秋田 秀一 氏
酒田市長　矢口 明子

内　容／目録の贈呈　等

●お問い合わせ
観光物産課ふるさと納税係　土田
TEL 26-5736　FAX 28-8711
E メール furusato@city.sakata.lg.jp



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

「花王サーキュラーエコノミーのきょうしつ」を開催します

花王㈱が推進するリサイクリエーション事業を通じた資源循環を紹介する体験型イベントを開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○本年４月に本市で開始した資源循環の取り組みを紹介し、小学生が学習・体験することで、家庭や地域へと波及することを目的としています。

○次世代を担う子どもたちの学習機会として、保護者同伴での参加を想定しています。

日　時／11 月 15 日（日）午後２時～４時（1 時 30 分受付開始）

場　所／ミライニ３階　研修室（1 階光の湊ロビーで関連展示）

対　象／小学生（3 年生以下は保護者同伴）

定　員／先着 40 人

内　容／①今年４月より酒田市で開始した「リサイクリエーション」の紹介

②くらしのプラでリサイクル！ガンプラプロジェクト※

回収したつめかえパックなどを資源として活用したガンプラの組立体験

※花王㈱、㈱BANDAI SPIRITS、ライオン㈱の３社プロジェクトの一環です。

③プラスチックに留まらず、さまざまなモノを資源として再生するサーキュラーエコノミーを学ぶカードゲーム

費　用／無料

申し込み／市公式ホームページまたは酒田市環境衛生課へ

主　催／花王㈱

共　催／酒田市

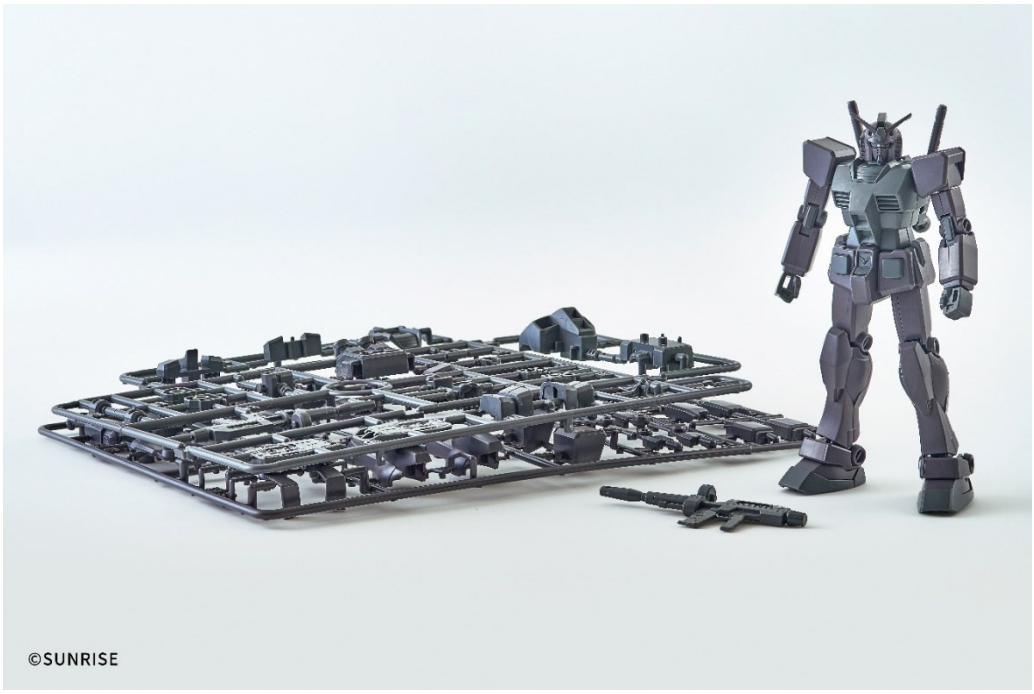
協　力／㈱BANDAI SPIRITS、ライオン㈱、NPO 法人パートナーシップオフィス、（一社）サステナブルデザイン工房

●お問い合わせ

環境衛生課課長補佐 伊藤　芳

TEL 31-0933　FAX 31-0932

E メール kankyo@city.sakata.lg.jp



◇洗剤などの使用済みつめかえパックのリサイクル活動（リサイクリエーション）の取り組み

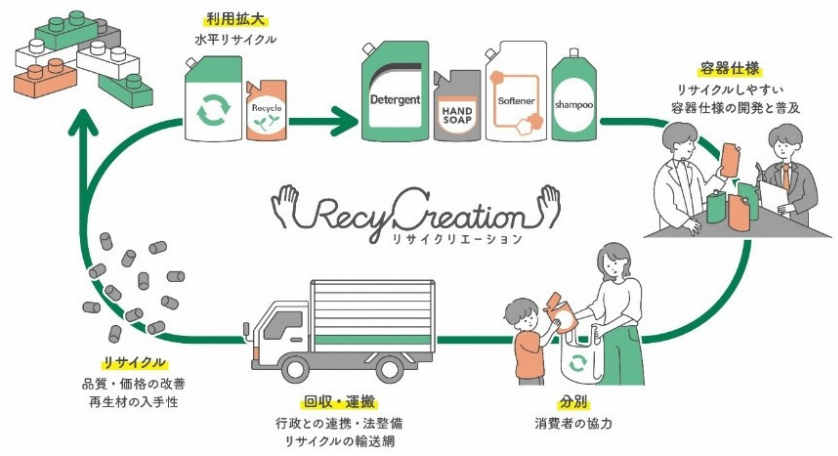
花王グループカスタマーマーケティング株式会社と本市は、令和４年度に「住み続けたいと思えるまちづくりに向けた具体的な一歩を創造し実践すること」を目的に包括連携協定を締結しました。

この協定に基づき、令和８年４月から、洗剤等の使用済つめかえパックを回収、リサイクルする技術を活用し、再びつめかえパックやブロックなどの原料として生まれ変わらせるリサイクリエーション（資源循環）活動を行っています。

【回収ボックス設置場所】

本庁舎１階にぎわい交流サロン、市環境衛生課、各総合支所、浜田学区コミュニティ防災センター、泉学区コミュニティ防災センター、港南コミュニティ防災センター、西荒瀬コミュニティ防災センター、新堀コミュニティ防災センター、広野コミュニティセンター、浜中コミュニティセンター、黒森コミュニティセンター、十坂コミュニティセンター、中平田コミュニティセンター、北平田コミュニティセンター、上田コミュニティ防災センター、本楯コミュニティセンター、砂越・砂越緑町コミュニティセンター　合計１９ヵ所





（例）松山総合支所正面玄関



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

こども家庭センター研修会を開催します

このたび、山形県立こころの医療センター院長 神田秀人氏を講師に招き、こども家庭センター研修会を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

〇児童思春期精神医学を専門とし、庄内地域において児童のケアに尽力する神田氏を講師に迎えご講演いただきます。

〇酒田市を含む庄内地域において児童の診療に携わる講師の講演を通して、こどもの愛着形成が親子関係に与える影響を理解し、地域でできるこどもへの支援を考えることを目的とします。

日　時／11 月 21 日（土）午後１時 30 分～3 時

場　所／公益研修センター　ホール

内　容／講演「愛着から考えるこどものこころと親子関係 ～こどもと家庭への理解と関わり～」

対　象／一般市民、学校関係者、保護者、民生委員、主任児童委員など

市側出席者／健康福祉部長

申し込み／事前にやまがた e 申請により市こども未来課へ

●お問い合わせ
こども未来課 こども家庭係 倉内
TEL 24-0981　FAX 23-2258
E メール mirai@city.sakata.lg.jp



令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

市内の全小中学校を対象とした
庄内産つや姫・雪若丸給食を実施します

このたび、米の消費拡大および食育・地産地消の取り組みとして、市内の全小中学校を対象に庄内産「つや姫」と「雪若丸」を学校給食に提供します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

〇市内の全小中学校（小学校 21 校、中学校７校）において、庄内産の雪若丸を 11 月 16 日～18 日の３日間、つや姫を 11 月 19 日～24 日の間で３日間、学校給食に提供します。

〇実施 15 回目の取り組みとなります。

〇児童および生徒に、地元のブランド米の「つや姫」および「雪若丸」のおいしさを実感してもらい、地元産米への理解を深めることを目的としています。

日　　時／11 月 24 日（火）午後０時 15 分～55 分

取材対応校／松原小学校（亀ケ崎五丁目 8-25）

そ の 他／・取材対象は５年１組を予定しています。
・取材の際は事前に下記お問い合わせまでご連絡ください。

●お問い合わせ
酒田市農林水産物消費推進協議会
（事務局：農政課総合農政係）齋藤晴奈
TEL 26-5792　FAX 26-6483
E メール　nosei-3@city.sakata.lg.jp

令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

令和８年度全国過疎地域連盟会長賞を受賞した「合同会社 COCOSATO」が表敬訪問を行います

このたび、令和８年度全国過疎地域持続的発展優良事例表彰（総務省主催）における全国過疎地域連盟会長賞を大沢地区の合同会社 COCOSATO が受賞しました。

10 月 29 日に行われた授賞式を受けて、下記の日程で市長への表敬訪問を行います。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○全国過疎地域持続的発展優良事例表彰は、過疎地域の取り組みを奨励するもので、地域の特性を生かした創意工夫有る優良事例が選定・表彰される。

○合同会社 COCOSATO は令和３年八幡地域大沢地区に設立し、体験観光開発、地域の魅力のＰＲ、地域資源の掘り起こし、情報発信などに取り組んでいる。同地区が大雨災害に見舞われた際にはボランティア団体を設立し、復興支援に尽力した。現在は市内高等学校などでの防災学習活動にも対応している。

○詳細は別添の総務省報道資料のとおり。

日　時／11 月 11 日（水）午前 11 時～11 時 30 分

場　所／市役所４階　第一応接室

出席者／合同会社 COCOSATO　阿部 彩人、三浦 友加

市側出席者／市長、市民部長、まちづくり推進課長、八幡総合支所長

内　容／懇談、記念撮影

●お問い合わせ
八幡総合支所地域振興係　村上祐美
TEL 64-3111　FAX 64-3110
E メール yawata@city.sakata.lg.jp

報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和８年９月１５日
総　　務　　省
一般社団法人全国過疎地域連盟

令和８年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞の選定

総務省及び全国過疎地域連盟は、令和８年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞を以下のとおり選定しました。

表彰式については、10 月 29 日（木）福井県にて開催予定の「全国過疎問題シンポジウム 2026 in ふくい」において執り行う予定です。

１　過疎地域持続的発展優良事例表彰について

本表彰は、過疎地域の持続的発展と風格の醸成を目指した過疎地域の取組を奨励するものです。

過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会（委員長：図司直也法政大学教授）において、優れた成果を上げた過疎対策の先進的・モデル的事例としてふさわしい、地域の特性を活かした創意工夫ある優良事例を選定しました。

２　受賞事例

◎総務大臣賞（５事例）

団体名	概要
上士幌町（北海道上士幌町） かみしほろちょう　かみしほろちょう	寄付金を活用した子ども医療費・保育料無償化や ICT 教育を推進し、若年層の定住や移住促進につなげている。さらにドローン物流や自動運転バスの社会実証、家畜ふん尿によるバイオガス発電など再エネ導入を進め、SDGs 未来都市、自治体 SDGs モデル事業、脱炭素先行地域に選定されるなど、持続可能な過疎地域モデルを確立している。
和泉自治会（福井県大野市） いずみじちかい　おおのし	移住定住を推進するため、自治会独自の和泉地区空き家バンクを設立・運営するとともに、マッチングツアーを実施している。また、一人暮らしの高齢者をサポートする「いずみ♡サポート隊」を設立し、共助による持続可能な地域づくりに取り組んでいる。

綾部市（京都府綾部市）	市の PR や交流促進を目的に平成１１年度に開始した「ふるさとあやべの応援団」制度は、会員に綾部の魅力的な特産品を「ふるさと便」として送付し、特産品の安定的な需要を生み出すことで、地域の応援、生きがいづくりに繋げている。また、季節の情報や生産者インタビューを掲載したニュースレター、来訪促進のための市内施設無料利用券等の提供を通じ、多様な人々との関係を構築し、地域活性化や関係人口増加に寄与している。
ＬＬＰてごぉする会 （島根県邑南町）	邑南町口羽地区において、役場や公民館などが直接手助けすることが困難な地域課題への支援を目的に設立され、高齢者生活支援を中心に、作業代行派遣、高齢者が集う場の設置などを行うほか、新聞販売業や仕出し業を担い、地域で重要な事業の継続的支援を実施している。また、地域で活動したい団体・事業体において、活動のネックとなる会計・事務業務をサポートすることにより、少ない人数で地域課題に取り組める手法を確立し、中山間地域直接支払協定事務やデマンドバス運営をサポートするなど、他団体等と共同での取組を実施している。口羽地区だけでなく近隣地区にまで活動範囲を広げ、事業展開を行っている。
かりとりもさくの会 （愛媛県西予市）	西予市明浜町狩江地域では自治会を中心に地域づくり組織「かりとりもさくの会」を立ち上げ、田舎体験や修学旅行、企業研修、大学実習など多様な受入れを実施している。さらに、地域おこし協力隊の導入、廃校のワーケーション施設化、移住者向け空き家改修、地域食堂の開催、地域団体への支援など、交流促進と地域活性化に向けた幅広い取り組みを展開している。

◎全国過疎地域連盟会長賞（４事例）

団体名	概要
合同会社COCOSATO（山形県酒田市）	地域振興を目的に令和３年に設立され、じゅんさい採り等の体験観光開発や、地域の魅力を PR する動画・楽曲の作成やイベントを企画するなど、地域資源の掘り起こしと情報発信に取り組んでいる。また、同地区が令和６年７月に記録的な豪雨災害に見舞われた際にはボランティア団体を設立し、復興支援に尽力した。現在は「防災学習」として視察研修の受け入れや、市内高等学校の探求学習に対応するなど、防災意識向上のための活動を行っている。

地域法人おせっかいさん （広島県三原市）	「おせっかい」を通じて、人が減っていく地域から「温かさ」と「可能性」が増える地域となることを目指して、三原市立大和中学校の総合学習のサポート等を行っている。学校や地域住民、企業、行政、大学生等と連携することで、総合学習を多世代協働で継続的に行える仕組みにするとともに、地域資源を活用した商品開発やクラウドファンディング活用の支援を行うことで、こどもたちが地域と関わる多様な体験の機会を創出している。
鍛冶屋町通りの街並み保存と活性化を計る会（熊本県人吉市）	歴史的建築物の保存と景観保全、ウンスンカルタの復興及び国際交流など伝統文化を生かした活動を展開している。また、地域住民が主体となって居住環境の向上とともに街並みの保全と活性化に取り組む姿は、地域の誇りや文化を未来へつなぐ新たなまちづくりの形として広がりを見せている。
くらしのサポートセンター東 （大分県九重町）	地域住民が主体となって、地域の困りごと（ゴミ出し・草刈り・買い物・移動など）に対し、お互いに助け合い、支え合って解決する仕組みを構築している。その中で、地域の「障がい者向けグループホーム」と交流や話し合いを重ね、地域の担い手として活動してもらう契約を締結し、障がいのある人が、支えられる側だけではなく、支える側として地域に参画する活動を展開している。

※一般社団法人全国過疎地域連盟は、過疎関係都道府県及び過疎地域市町村等を会員とする団体で、会員相互の緊密な連絡提携により、過疎対策事業の充実強化を図り、過疎地域の持続的発展を促進し、過疎地域における産業・経済の開発振興と、地域住民の生活と文化の向上を図ることを目的とする団体です。

連絡先
（総務大臣賞について）
総務省自治行政局過疎対策室
野口、宮田
電話：０３－５２５３－５５３６
（全国過疎地域連盟会長賞について）
一般社団法人全国過疎地域連盟
菊地、吉川
電話：０３－５２４４－５８２７

令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

2026 城下町松山秋まつりを開催します

このたび、2026 城下町松山秋まつりを開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント
〇松山地域内外を主としたさまざまなお店が、おいしい食べ物やクラフト作品などを販売します。花苗のプレゼントも数量限定で行います。
〇今年は「はたらくくるまコーナー」を拡大し、毎年好評の消防車、救急車のほか、自衛隊の車両や白バイ、バックホーも展示します。
〇鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会の飛島猫島外譲渡プロジェクトによる保護猫譲渡会も開催されます。

日　時／11 月８日（日）午前 10 時～午後２時

場　所／松山農村環境改善センター

内　容／松山地域の地元出店者やキッチンカーによる飲食・物産販売、クラフト作家によるワークショップ、バルーンパフォーマンスや似顔絵コーナーなど

費　用／無料





●お問い合わせ
まつやま産業フェア実行委員会事務局
（松山総合支所地域振興係内）柿崎
TEL 62-2611　FAX 62-2618
E メール shinko-matsuyama@city.sakata.lg.jp

同時開催【第33回JAまつり】

松山地域の元気市

入場無料

2026 城下町松山 秋まつり

11月8日(日)

●会場
松山農村環境改善センター
(山形県酒田市字山田28番地)

10:00～14:00

体験コーナー

無料 **しいたけ植菌体験**
10時～整理券配布
北庄内森林組合

無料 **木工クラフト教室**
庄内森林保全協会

《その他》
ドライフラワーアレンジ作り
かわいい小物作り



出店コーナー

松山地域のおいしい食べ物、
クラフト作品など多数出店!







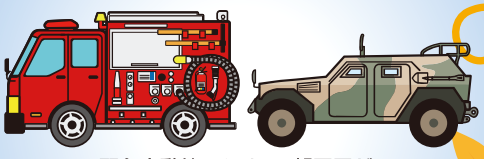


花苗プレゼント

1回目:10時～
2回目:13時～
※各回無くなり次第終了

はたらく車コーナー

消防車や自衛隊の特殊車両がやってくる!
～12時30分



※緊急出動等のため、一部展示が
変更になる場合があります。

《展示協力》
酒田市、酒田警察署
酒田地区広域行政組合消防署松山分署
自衛隊山形地方協力本部
(株)若松建設



バルーンパフォーマー SAWA ステージショー

1回目:10時30分～
2回目:12時～

バルーンプレゼント 先着50名
11時15分～

とらまるスピード似顔絵プレゼント! 無料

10時～整理券配布





抽選会

お買い物をして
抽選会に参加しよう!

●抽選券1枚につき、抽選に1回ご参加いただけます。
●1店舗でのご購入金額が300円ごとに抽選券を1枚配布します。
●複数店舗のご購入金額の合算はできません。

お問い合わせ

まつやま産業フェア実行委員会(酒田市松山総合支所) TEL.0234-62-2611

主催:まつやま産業フェア実行委員会
共催:庄内みどり農業協同組合松山支店/酒田ふれあい商工会
後援:酒田市/(一社)庄内森林保全協会/北庄内森林組合

※悪天候や自然災害などにより、主催者が危険と判断した場合、イベントの中止や開催時間を短縮する場合があります。

同時開催【第33回JAまつり】

松山地域の元気市

入場無料

2026 城下町松山 秋まつり

秋の味覚を楽しもう!

出店コーナー

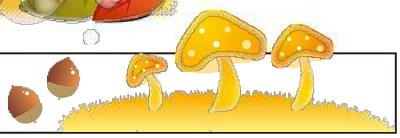
店　名	メニューなど
(株)みどりサービス マルノー山形	飲む柿酢山ぶどう味、めんつゆ、各種たれ、しょうゆ、みそ
酒田ふれあい商工会女性部	かけそば、焼きそば、たこやき、玉こんにゃく 他
御菓子司 酒田屋	ドリップコーヒーあんロール、シュークリーム、利久まんじゅう
自家焙煎珈琲店 草木舎	自家焙煎ホットコーヒー、コーヒー豆、チリドッグ
藤谷菓子舗	松山茶まんじゅう、いちごのムース、アップルパイ、フルーツロール
だるま寿司	海鮮丼、にぎり、だしまき玉子 他
花と野菜の直売所 松毬	野菜いろいろ(キャベツ、白菜、大根他)、庄内柿、ストック、ポット苗
うさぎの尾っぽ WS	ドライフラワー材料、ドライフラワーアレンジ、古代米とアレンジ
SHITARA 設楽整体院	姿勢チェック、骨盤調整
多肉屋 La.Paz	多肉植物
松コミものづくりサークル	PPバンドカゴバッグ、あみ小物
酒田西高等学校社会系ゼミ	麩レンチトースト(マルトモのお麩使用)
フルールドサンク	タコス、タコライス、ナチョス、ドリンク各種
BOSSsecond	キーマカレー、ポークカレー、カレーナンドッグ、チーズナンドッグ、マンゴーラッシー 他
ReeeNa	キューバサンドなど多国籍料理
のんのんめいど WS	キッズアクセサリー、かわいい小物作り体験

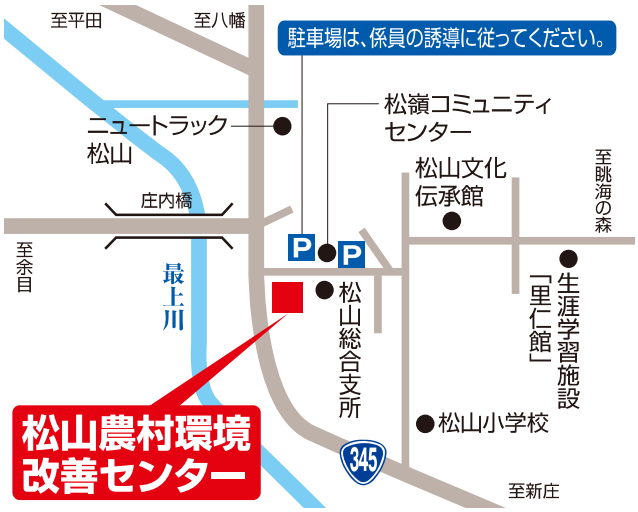


WS…ワークショップ

展示コーナー

松山地域観光物産事業実行委員会 特産品開発部会	パネル等展示





ご協賛いただきました企業のみなさま

(有)余目電気工事
(株)グリーンズ
(株)ケーアイロードメンティナンス
(有)後藤商店
コンタサインズ
佐藤組
志田建設(株)
全日食ワタライ
(有)東松園
松岡(株)
松山観光バス(株)
松山車輌(有)
(株)若松建設
(株)渡部組

スタンプラリー開催

2つのイベントを巡って抽選で豪華商品をGETしよう!

①城下町松山秋まつり(11/8)　②体験型イベント『どげだな屋』(11/7~8、10:00~15:00) @旧地見興屋小学校体育館(南部コミセン)

令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

酒田市リレーマラソン大会を初開催します

このたび、DENKI TEKKO フィールドおよび周辺特設コースにおいて、酒田市リレーマラソン大会 2026 を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○より多くの皆さまに楽しんで参加していただくために、「市駅伝競走大会」を一新し「市リレーマラソン大会」として開催します。

○当日は地域住民のグループや企業・職場の仲間、スポーツクラブのチームなど幅広い顔ぶれが参加します。チーム全員で力を合わせてゴールを目指す、一体感あふれるレースが展開されます。

○チームの団結力、お揃いのユニフォーム、ユニークな仮装などで大会を盛り上げたチームに「ベストチーム賞」を贈呈します。

日　　時／11 月８日（日）午前９時～正午（開会式は午前８時 20 分～）

場　　所／DENKI TEKKO フィールド（光ケ丘陸上競技場）

参 加 数／【地域部門】14 チーム・120 名
【一般部門】14 チーム・132 名
【小学生・中学生部門】10 チーム・35 名
全 38 チーム・総勢 317 名

競技内容／【地域部門・一般部門】１周 1.4km（第１走者のみ 1.8km）のコースでタスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 20km の完走を目指す
【小学生・中学生部門】は、１周 1.4km（第１走者のみ 1.6km）のコースでタスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 10km の完走を目指す

大会要項／別添のとおり

●お問い合わせ
スポーツ振興課スポーツ振興係　小野
TEL 43-6651　FAX 23-2257
E メール sports@city.sakata.lg.jp

酒田市リレーマラソン大会 2026 実施要項

1.開催趣旨　　長い距離を走破できるリレーマラソンを通じてチームみんなでタスキを繋ぐことで、家族や友人、地域住民がスポーツを楽しむ機会を創出するとともに、参加者同士で交流の輪を広げながら健康維持と体力増進を図る。

2.主　　催　　酒田市リレーマラソン大会実行委員会
（酒田市スポーツ振興会、酒田市スポーツ推進委員会、酒田市教育委員会）

3.期　　日　　令和８年 11 月８日（日）　　開会式 8:20

4.コ ー ス　　別紙のとおり（DENKI TEKKO フィールド及び周辺）

5.受付場所　　DENKI TEKKO フィールド正面入口付近

6.スタート　　午前9:00

7.チームカテゴリと参加資格

部門	参加資格の基準
① 地域部門 ※中学生以上 （小学校区、コミセン、自治会等によるチーム）	チームメンバー全員が当該小学校区・コミュニティセンター・自治会等に所属していること（ふるさと選手を除く）。 選手（補欠含む）4 名以上 14 名以内を1チームとする。
② 一般部門 ※中学生以上 （会社、サークル、家族、友人等によるチーム）	チームメンバーの過半数が、市内在住・在勤・在学していること。 選手（補欠含む）4 名以上 14 名以内を1チームとする。
③ 小学生・中学生部門 （同じクラスやスポーツ少年団、部活動、クラブチームなど、小学生・中学生のみで構成されたチーム）	1.4 ㎞以上走ることのできる心身ともに健康な小学生または中学生。 選手（補欠含む）4 名以上 7 名以内を1チームとすること。小学生のみ、中学生のみでのチーム編成も可とする。

8.内　　容　　①地域部門、②一般部門
1 周 1.4km（第 1 走者のみ 1.8km）のコースで、タスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 20kmの完走を目指す。1 チーム 4～14 人で構成。
③小学生・中学生部門
1 周 1.4km（第 1 走者のみ 1.6km）のコースで、タスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 10kmの完走を目指す。1 チーム 4～7 人で構成。

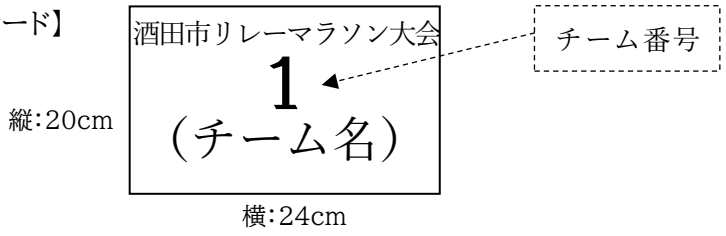
9.表　　彰　　・各部門　1 位～3 位まで表彰する。
・ベストチーム賞…チームの団結力、お揃いのユニフォーム、ユニークな仮装、あるいは大会を盛り上げたチームを表彰する。

10.参 加 料　　①地域部門・②一般部門　（1チーム 3，000円）
③小学生・中学生部門　（1チーム 1，000円）

11.参加申込　　1）参加申込書を 10 月 20 日（火）までに大会事務局へ提出すること。
2）参加チームの代表者は代表者会議に出席すること。
日時：令和8年10月27 日（火）19：30～
場所：電機鉄工武道館　会議室
※小学生・中学生のみで構成されたチームの代表者は、保護者または顧問、指導者が担うものとする。
3）高校生以下の選手については、保護者の承諾を得てから申し込みをすること。
4）申込者以外の出走（不正出走）は認めない。
5）参加申込後の参加料の返金は行わない。

12.審判規定　　1）選手は、中継所役員の指示によりチームの責任において出発できるように準備すること。
2）競技者は、大会事務局で作成したナンバーカード（下図）を、必ず胸に付けること。

【ナンバーカード】



3）競技中に審判長、審判員、または医務員から競技中止を命ぜられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。
4）競技者が途中で競技を続行できなくなったとき、または、競技を中止させられた場合は、原則として当該チームをオープン参加とする。
5）競技者は、DENKITEKKO フィールド（陸上競技場）およびその外周コースを周回する特設コースを走るものとする。なお、コース上には誘導員やカラーコーン等を配置し、走行ルートを明示する。
6）万一、コースを逸脱した場合は、必ず逸脱した地点まで引き返し、正しいコースに復帰して競技を継続しなければならない。
7）競技者の中継は本部で用意したタスキの受け渡しによる。
①タスキの受け渡しは、中継線から進行方向 20mの間で行う。

②タスキを受け取る走者は、前走者の区間（中継線の手前）に入ってはならない。
また、タスキを渡した走者は、直ちにコース外に出なければならない。
③タスキは必ず前走者と次走者の間で手渡しをする。これを投げ渡してはならない。
ただし、落としたタスキは落とした走者が拾う。
④タスキは必ず肩から脇の下に掛けなければならない。

8）競技者は競技中、いかなる助力も受けてはならない。

9）正常に走ることができなくなった競技者を一時的に介護するために、大会役員が競技者の体に触れるのは助力とみなさない。

10）車道及び中継所の付近は、安全確保に十分に注意すること。

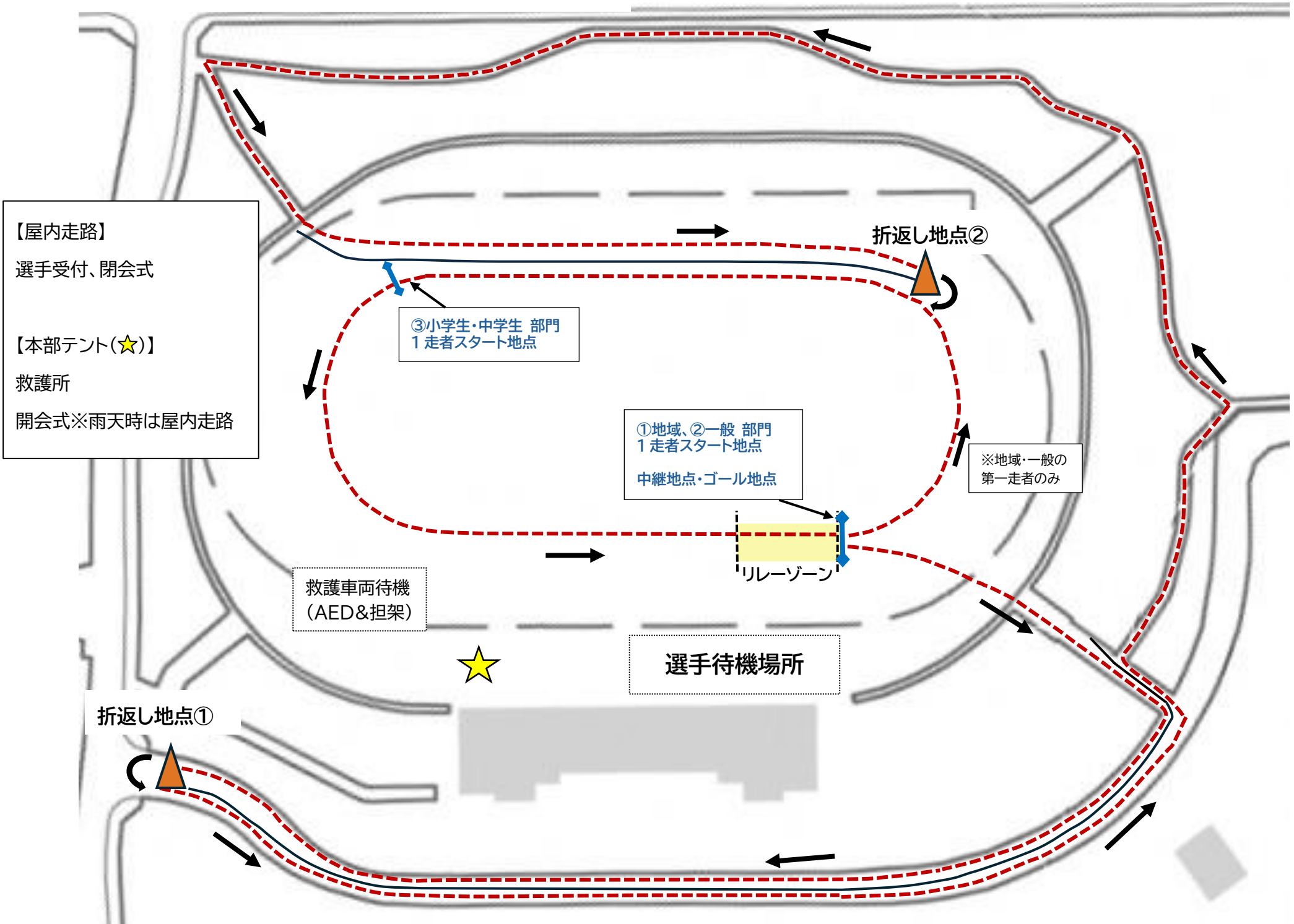
11）再スタートについては次のとおりとする。
①競技者が負傷・体調不良等により走行不能となった場合は、速やかに審判員または中継所スタッフに申し出てください。
②当該チームの他のメンバーへの交代（代理出走）によるレースの再開は、中継所スタッフ（または審判長）の指示に従って行ってください。
③負傷や体調不良により一時中断し、スタッフの許可を得て再スタート（メンバー交代）した場合でもチームの記録及び周回数はそのまま計測・認定されます。

12）競技者は 1 人につき最低 1 周（1.4km）以上を走行するものとする。ただし、1 人あたりの上限周回数および各年代別の走行制限は以下の通りとする。
・高校生以上：上限周回数に制限は設けない。
・中学生　　：走行距離は 3km 以内とする（3km を超えて走行してはならない）。
・小学生　　：走行は 1 周（1.6km または 1.4km）のみとし、2 周以上走行してはならない。

13.開会式・閉会式　1）開会式は、8：20 より行う。場所は当日受付の際に案内する。
（晴天時はトラック内側のフィールド内、雨天時は屋内走路）
2）閉会式は、11：30 より屋内走路で行う。

14.そ の 他
・参加選手の配置は各チームで行う。選手手荷物等も各チームで管理すること。
・大会参加に要する経費は参加チームで負担する。
・大会は雨天決行とする。
・主催者側では特に健康診断は行わない。各チームの責任下で出場すること。
・1 日レクリエーション保険には加入するが、競技中の事故については応急処置のみとし、その他の責任は負わないこととする。各自の責任で健康管理し、事故のないように走ること。
・上記以外は各チームの責任で出場すること。

酒田市リレーマラソン大会 2026 コース





令和８年 11 月２日

酒田記者クラブ加盟社　各位

第 47 回酒田地区広域行政組合
消防職員意見発表会を開催します

このたび、当組合消防職員による消防職員意見発表会を開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント
〇消防業務の諸問題に対する一層の知識の研さんや意識の高揚を図ることを目的とした意見発表会を毎年開催しています。
〇消防職員が、日々の業務において経験したことや感じていることを題材に、業務に対する提言や取り組むべき課題、解決策についての考えを広く述べます。

日　時／11 月 19 日（木）午後３時 15 分～４時 45 分

場　所／県立酒田西高等学校　体育館（東泉町五丁目９番地の 5）

内　容／発表者４名（消防副士長４名）

◆当日は酒田西高等学校１年生約 100 人が聴講します。

●お問い合わせ
酒田地区広域行政組合総務警防課
専門員　日下部
TEL 31－7119　FAX 31－7129
E メール soumu@fd-sakata.jp